

日本航空株式会社×北海道大学
SDGs ワークショップ実施要項（案）

1 開催目的

日本航空株式会社（以下「JAL」という。）が考える、サステナビリティ、ESG 戦略に対する考え方を本学学生に伝えていただき、その内容を理解した上で、本学学生がこれまでに学んだ知見や研究成果を企業課題解決に繋げる取組を行う。

このような取組を通じて、JAL は持続可能な社会の実現に係る取組の推進を図るとともに、サステナビリティ、ESG 戦略の質を高め、本学の学生は、これまでに学んだ知見や研究成果を発揮して、企業の課題解決に生かす取り組みに参加するという貴重な経験を積む。

2 具体的な実施目的

本ワークショップによって、以下の目的を達成する。

- (1) JAL の持続可能な社会の実現に係る取組の推進
- (2) 企業が掲げるサステナビリティ、ESG 戦略の深い理解
- (3) 現状分析能力、問題発見能力、課題抽出解決能力の向上

3 実施日時、場所、対象

日 時：2023 年 7 月 3 日（月）18 時 30 分～20 時 00 分

場 所：本学フロンティア応用科学研究棟 2 階レクチャーホール

対 象：本学の学部生、大学院生及び高校生（若干名） 計 200 名程度

4 本ワークショップの具体的な内容

- (1) 本事業に参加する学生を事前に募集し、参加した学生に、JAL が考える、サステナビリティ、ESG 戦略等に対する考え方を本学学生に伝える。
- (2) (1)の講演内容を踏まえ、学生が、これまでに学んだ知見や身に付けた研究成果を活かして、JAL の企業戦略や新しい価値観の発想につながるような提案を付箋に書いて SDGs の 17 項目のボードに貼る。
- (3) ボードに貼れた提案の中から、斬新なアイデアや実現可能性が高い提案、新価値創造に繋がりそうな提案を紹介しながら、意見交換を行う。
- (4) 本ワークショップ終了後、JAL の関係者と本学関係者の協議により、「グッドアイデア賞」（仮称）を選出する。

5 講演者

亀山 和哉（日本航空株式会社総務本部 ESG 推進部企画グループ長）

6 実施体制

JALは職員が数名、全体的なサポートとして参加し、本学は大学院教育推進機構及び産学・地域協働推進機構の関係教職員が参加して実施する。

また、本ワークショップの質と効果を一層高めるため、サステナビリティ経営のコンサルティングと統合報告書等の企画制作支援を行う「株式会社クレンジン」にコンサルティング業務を委託する。

7 当日のスケジュール

- 18:00 開場
 - 18:30 ワークショップ開始
総長挨拶
 - 18:35 JALの講演（亀山 和哉 様）
 - 19:15 提案の検討（本学学生）
提案内容の確認（JAL、本学及び株式会社クレンジン関係者）
 - 19:30 提案に基づき意見交換
 - 20:00 本学関係者挨拶
ワークショップ終了
- ※終了後、適宜、本ワークショップ関係者と学生の意見交換を予定

8 学生の募集方法等

学生の募集については、6月上旬から、博士課程、修士課程、学士課程の学生を順に、段階的に募集を開始する。なお、産学・地域協働推進機構と関係の深い高校から、若干名の高校生も募集する。

9 今後の予定

上記4(4)の「グッドアイデア賞」（仮称）を選出した場合には、当該賞を受賞した提案に沿って、改めて参加学生を募集して、10月下旬を目途に次回のワークショップを開催する。

10 その他

本実施要項に定める以外の事項で、検討事項が生じた場合には、JALと本学の関係者が協議の上、対応する。

本件担当部署及び担当者 北海道大学学務部学務企画課大学院教育改革推進室 担当 土井（どい） TEL : 011-706-4692 Email : daigakuin@academic.hokudai.ac.jp
